

2022年8月26日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島復興本社

**福島復興本社における  
賠償・環境再生・復興推進等に関する取り組み状況  
～福島復興への責任を果たすために～**

- 原子力損害賠償の進捗状況 \_\_\_\_\_ 1 ～ 2
- 福島復興へ向けた取り組み \_\_\_\_\_ 3 ～ 7

# 原子力損害賠償の進捗状況について

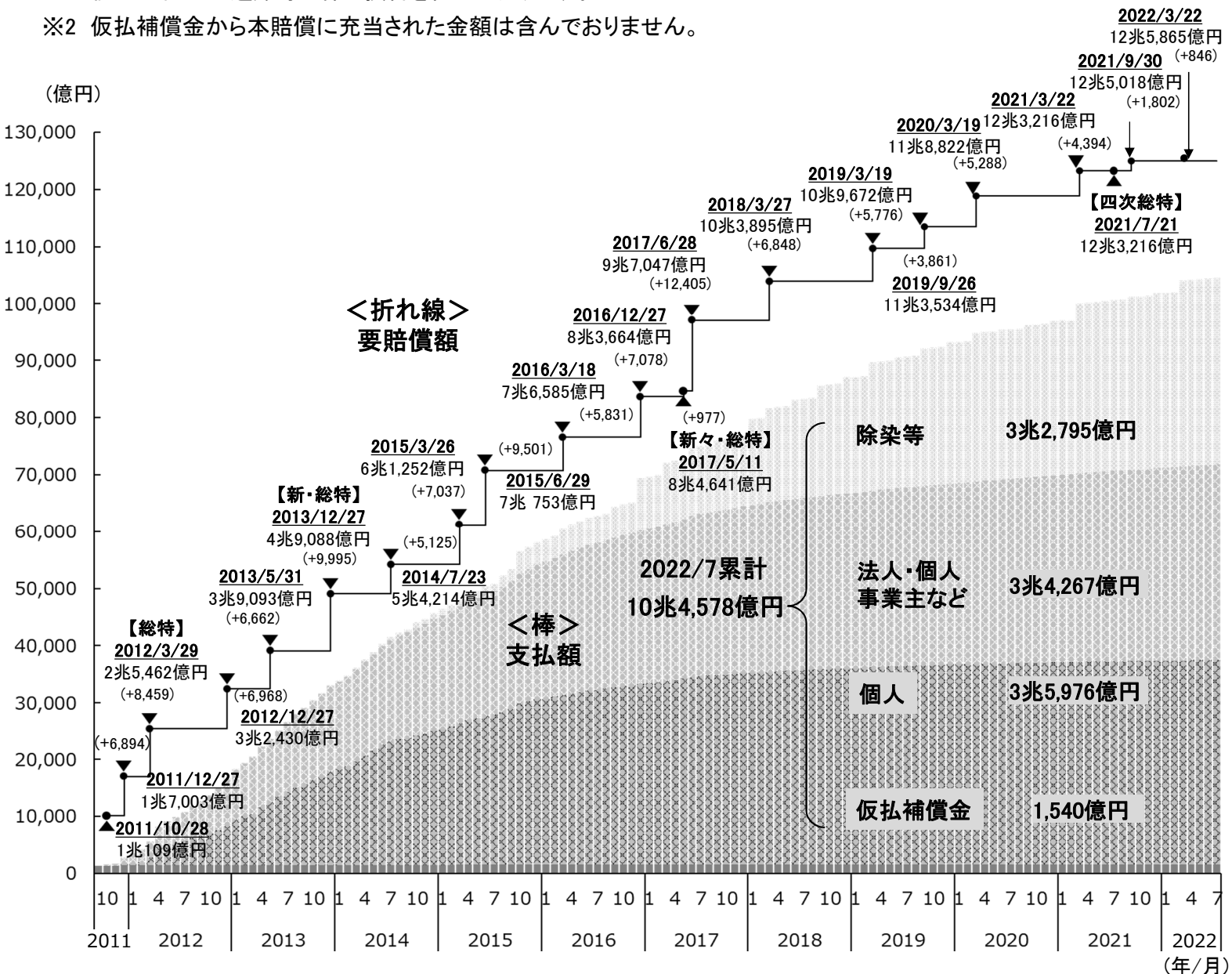
<原子力損害賠償のご請求・お支払い等実績>

2022年7月31日現在

	個人 ※1	法人・個人 事業主など
<b>ご請求について</b>		
ご請求書受付件数(延べ件数)	約2,452,000件	約541,000件
<b>本賠償の状況について</b>		
本賠償の件数(延べ件数)	約2,314,000件	約463,000件
本賠償の金額 ※2	約3兆5,976億円	約6兆7,062億円
<b>これまでのお支払い金額について</b>		
本賠償の金額 ※2		約10兆3,038億円 ①
仮払補償金		約1,540億円 ②
お支払い総額		約10兆4,578億円 ①+②

※1 個人の自主的避難等に係る損害を含んでおります。

※2 仮払補償金から本賠償に充当された金額は含んでおりません。



<賠償項目別の合意金額の状況>

	要賠償額<A> (2022年3月22日資金援助額変更申請)	賠償合意実績 <sup>※</sup> (2022年7月末現在)
<b>I. 個人の方に係る項目</b>	<b>20,834億円</b>	<b>20,109億円</b>
検査費用等	3,493億円	2,824億円
精神的損害	10,995億円	10,949億円
自主的避難等	3,624億円	3,624億円
就労不能損害	2,721億円	2,710億円
<b>II. 法人・個人事業主の方に係る項目</b>	<b>33,057億円</b>	<b>31,861億円</b>
営業損害	5,594億円	5,502億円
出荷制限指示等による損害及び風評被害	19,526億円	19,224億円
一括賠償（営業損害、風評被害等）	3,320億円	2,625億円
間接損害等その他	4,617億円	4,509億円
<b>III. 共通・その他</b>	<b>22,484億円</b>	<b>19,799億円</b>
財物価値の喪失又は減少等	15,447億円	14,737億円
住居確保損害	6,787億円	4,811億円
福島県民健康管理基金	250億円	250億円
<b>IV. 除染等<sup>※2</sup></b>	<b>49,488億円</b>	<b>32,795億円</b>
<b>合計</b>	<b>125,865億円</b>	<b>104,565億円</b>

※1 振込手続き中の方も含まれるため、これまでのお支払金額とは一致しません。

【B/A 83%】

※2 閣議決定及び放射性物質汚染対処特措法に基づくもの。

<ご案内を開始している主な賠償項目>

	個人	法人・個人事業主
2011年	8月:個人本賠償 (精神的損害・就労不能等に伴う損害・検査費用・避難・帰宅、一時立入費用・生命、身体的損害等)	9月:法人本賠償 (営業損害・出荷制限指示等による損害・風評被害・間接損害等)
2012年	2月:自動車に対する賠償 自主的避難等に係る損害に対する賠償 7月:建物の修復費用等に係る賠償	2月:自動車に対する賠償 12月:償却資産および棚卸資産の賠償
2013年	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償、家財の賠償 11月:田畑に係る賠償	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償 11月:田畑に係る賠償
2014年	1月:精神的損害(要介護者さま等への増額)に係る賠償 3月:移住を余儀なくされたことによる精神的損害に係る賠償 早期帰還に伴う追加的費用に係る賠償 避難指示解除後の相当期間に係る賠償、仏壇の賠償 4月:住居確保に係る費用の賠償 7月:墓石等の修理に係る賠償 9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償、自主的除染に係る費用の賠償	9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 自主的除染に係る費用の賠償
2015年	2月:家財の個別賠償 3月:福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 4月:墓石等の移転に係る賠償 6月:避難指示解除準備区域・居住制限区域における精神的損害の追加賠償	3月:避難等対象区域内の農林漁業以外の事業者さまに対する仮払 福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 6月:新たな営業損害賠償等
2016年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	12月:農林業者さまに対する2017年1月以降の営業損害賠償等
2017年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	12月:平成30年以降の避難指示区域外の農林業における風評賠償
2018年	1月:移住を余儀なくされた区域における住居確保にかかる費用の賠償のお取り扱い 3月:2018年4月以降における個人さまの避難・帰宅等にかかる費用の賠償のお取り扱い	8月:2019年以降の避難指示区域外の農林業における風評被害について
2019年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し 9月:消費税率引上げにともなう住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	

<ADRの対応状況>

2022年7月19日現在

申立件数	28,268件
解決件数	27,251件
全部和解件数	21,735件
取下げ件数	3,101件
打切り件数	2,413件
却下・和解の仲介をしない	2件
現在進行中の件数	1,017件

※申立件数のうち、当社に送達がなされているのは28,162件(7月19日現在)、月平均で約98件(2022年)

出典:原子力損害賠償紛争解決センターHPより

※現在進行中の件数のうち、13件は一部和解が成立している

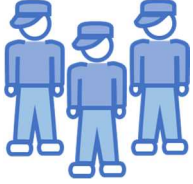
※和解金額は約3,440億円

# 福島復興へ向けた取り組み

## 福島復興へ向けた取り組み実績

### ■ 2022年7月までの実績

#### 環境再生・復興推進活動



**活動人数**  
1,063,530人  
(前月比+5,017人)

復興本社設立(2013年1月)からの累計

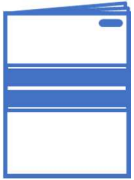
#### 環境再生・復興推進活動



**対応件数**  
2,548件/年度※  
(前月比+490件)

※2022年度の累計

#### 原子力損害賠償



**賠償お支払総額**  
約 10兆4,578億円  
(前月比+86億円)

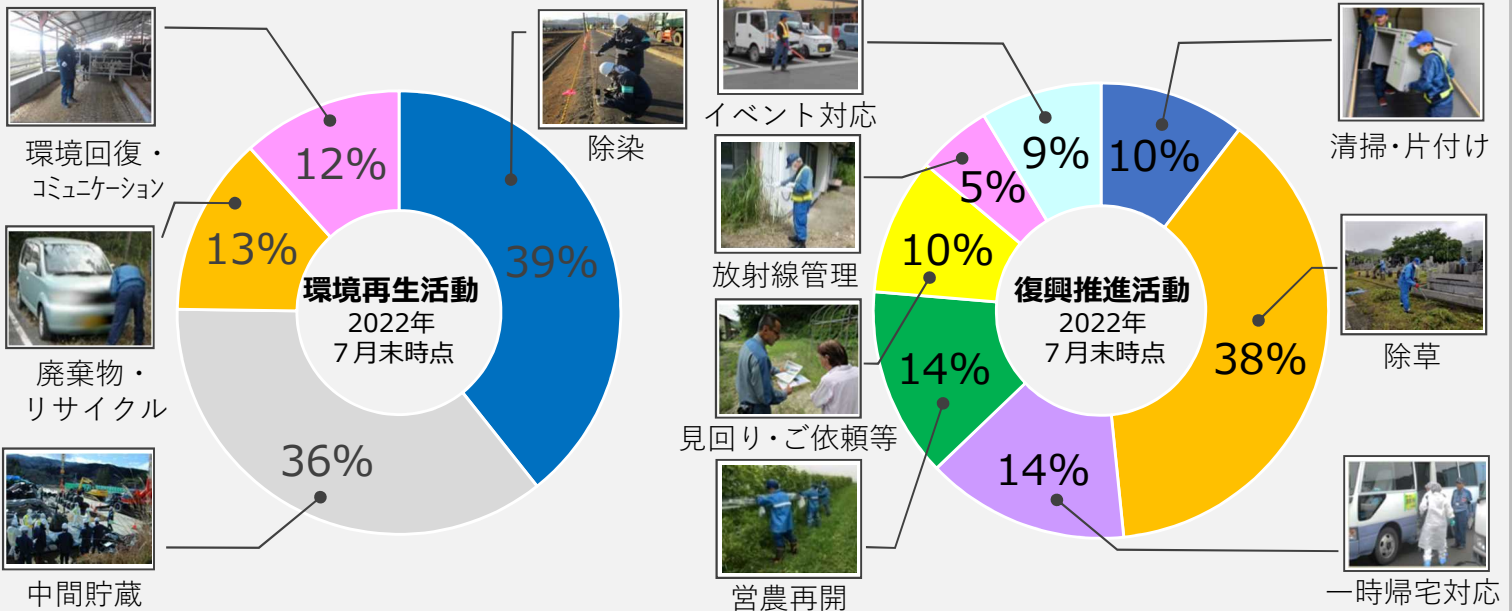
#### 流通促進活動



**イベント開催日数**※  
19,263日  
(前月比+1,197日)

ふくしま流通促進室発足(2018年2月)からの累計  
※イベント開催・・・試食販売会・飲食店フェア等

### ■ 環境再生・復興推進活動の業務別割合



### ■ 今後の主な活動予定

【凡例】【環】・・・環境再生活動 【復】・・・復興推進活動 【流】・・・流通促進活動 【他】・・・その他

【復】 9月地域行事・イベントへの協力

【流】 9月の福島県産品販売会の主な開催予定(①～④)

〔イベント〕

①海の幸まつり in 道の駅ふくしま 9月3日(土)～4日(日)

〔小売店催事〕

②スーパーマーケット リオン・ドール 様 9月16日(金)～19日(月)  
③スーパーマート 様 9月27日(火)～30日(金)  
④スーパーマーケット いちい 様 9月15日(木)～20日(火)

# 福島復興へ向けた取り組み①

## お盆・お彼岸に向けた墓地除草のお手伝い

### 取組内容

- お盆・お彼岸に向けた墓地の除草作業を、2013年から継続的に実施しています。
- 地域の皆さまが安心してお墓参りができるように、墓地構内や進入路の除草を行いました。

- 市町村等からのご依頼により、地域の皆さまが整備された場所で安心してお墓参りをしていただけるように、墓地構内や進入路、駐車場の除草を行いました。特に墓石周りの除草は、剪定ばさみや手鎌を使用し墓石に傷がつかないように丁寧に実施しています。
- 今年度は、主に大熊町、双葉町、富岡町、浪江町で187か所のご依頼があり、お盆前までに除草を完了しています。



## 福島復興へ向けた取り組み②



福島県産品の流通促進の取り組み  
～お米・牛肉・水産品などのイベント開催 9月予定～

### ■ 海の幸まつりin道の駅ふくしま(9/3～4)

- 道の駅ふくしま(福島市大笹生)において、「常磐もの」や「福島牛」のほか福島県産品食材を味わっていただくバーベキューイベントを開催いたします。
- イベント実施概要
  - ① 「常磐もの」をはじめとした福島県産食材の提供によるバーベキュー ※各日20組様限定
  - ② フードコートでは、常磐ものや福島牛を使用した「発見! ふくしまコラボメニュー」を販売
  - ③ めっけちゃん、ももりん共演による福島県産品PR
  - ④ 相馬観光協会様による「浜焼き」を同時開催

※写真はイメージです



お知らせ

## 「発見! ふくしまキャンペーン」 10/15～12/16開催予定

本年も「発見! ふくしまキャンペーン」を開催いたします。  
詳細については、決定次第お知らせいたします。



キャンペーン特設サイト (イメージ)

## 福島復興へ向けた取り組み③



福島県産品の流通促進の取り組み  
～お米・牛肉・水産品などのイベント開催 8月実績～

### PLAY PARK FUKUSHIMA IN 四季の里イベント(8/6～7)

- ▶ 四季の里 福島市農村マニユファクチャー公園にて、キッチンカーの出店やマルシェを開催しました。
- ▶ 2日間で5千人を超える来場者に福島県産品の美味しさや魅力をお伝えしました。



▲キッチンカーの様子

福島県産桃のかき氷

常磐海鮮やきそば



▲マルシェの様子

### 小田急百貨店「発見! おいしいふくしまフェア」 新宿駅西口コンコース 桃の販売イベント(8/5～7)

- ▶ 小田急百貨店新宿西口特設会場にて、福島の桃を中心にした福島県産品のマルシェを開催しました。
- ▶ 3日間で、2019年度開催時を大幅に上回る約14,400個の桃を販売しました。

ふくしまの桃大好評!



JR只見線の  
PRブースを設置



## 福島復興へ向けた取り組み④



福島県産品の流通促進の取り組み  
～お米・牛肉・水産品などのイベント開催 8月実績～

### ■ 発見！ふくしま夏まつり・おかちまちパンダ広場盆踊り大会(8/19～21)

- 大丸松坂屋百貨店様と連携し、松坂屋上野店食品街での福島県産品フェアと、隣接するおかちまちパンダ広場での下町上野ふるさと盆踊り大会と連携した「発見！ふくしま夏まつり」を開催いたしました。
- 夏まつりでは、「発見！ふくしま」の装飾を施したやぐらの設営のほか、キッチンカーや屋台にて、福島県産食材を使用したメニューを販売しました。
- 会場には3日間で約11,000人のご来場があり、福島県産食材の美味しさや魅力をPRしました。



キッチンカー



伊達鶏と野菜のパエリア



常磐真タコとトマトのアーシーヨ

### ■ オーストラリア大使館への「福島県産の桃」贈呈について(8/4)

福島県産の桃は、昨年開催された「東京2020オリンピック」で福島県を訪れた選手・関係者から大変好評をいただきました。大会閉会後も継続して福島の桃を味わっていただき、魅力をお伝えしたいという思いのもと、JA全農福島様が、7月のドミニカ共和国大使館への贈呈に続き、オーストラリア大使館へ福島県産の桃を贈呈いたしました。



オーストラリア大使館 贈呈の様子

<写真左から>JA全農福島 金城広之 県副本部長、ピーター・ロバーツ臨時代理大使